



長時間の座りを科学したスーパークッション

ドクターエルEX

取扱説明書

いくつかの条件下で腰にかかる負担を算出した比較比率指数の医学データでは、直立しているときの負担指数を「1」とすると、寝ている状態では「0.2」に下がり、椅子や床に座りますと、正しい姿勢であっても「1.4」、直立している時の1.4倍の負担がかかります。特に悪い姿勢では「1.9」となり直立しているときの約2倍、寝ているときの約10倍の負担がかかることになります。

人は1日の内1/3は「座って」過ごします
「座り」を大切に

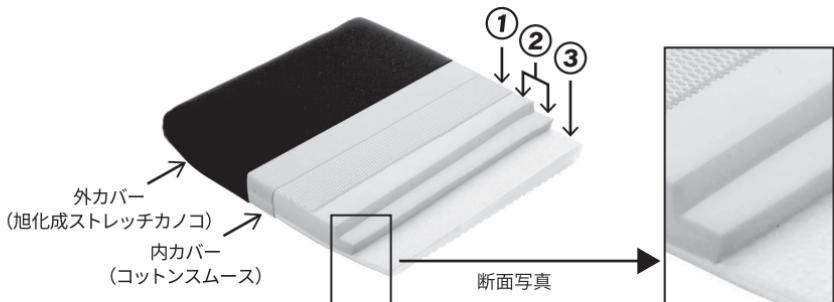
『座り』には大きく分け2通りの目的があります

- ① デスクワークの場合、背もたれを使わず足の方に重心を傾け腰(骨盤)を正しくたてて座ります。⇒この場合座面は前傾
- ② リラクゼーションの場合、背もたれをお好みの位置に倒し後ろにもたれ座ります。⇒この場合座面は後傾

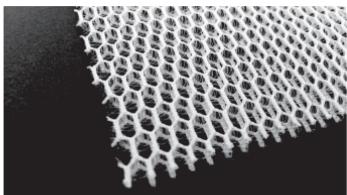
商品を十分に理解していただくためにも、この取扱説明書を必ずお読みください

姿勢をシャキッとさせ、体圧分散、通気性を兼ね備えた
3機能融合のクッションです

「座り」の3大要素を持っています — Three in One —



① 通気性



旭化成の開発した厚さ4mmのハニカムメッシュ(フュージョン)は優れた通気性を持ち湿気を逃します

◆ EXとドクターエルクッションの違い ◆

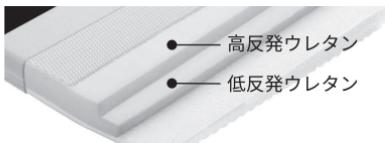
EXはドクターエルクッションの進化系で、長時間の座りに対応できるように開発しました

さまざまなシーンにお使いいただけるのがドクターエルクッション

EXは長時間の「座り」に特化したクッションです

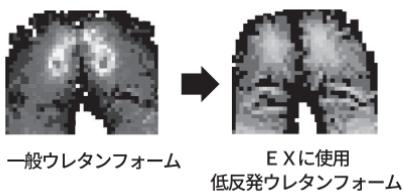
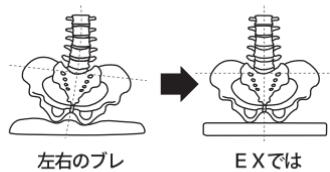
ドクターエルクッションの機能性で異なる部分は、通気性（立体メッシュ）
とクッション性（二種類のウレタン）に優れています

② 体圧分散性&安定性

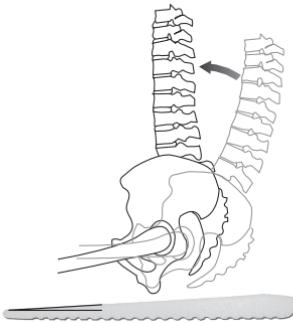
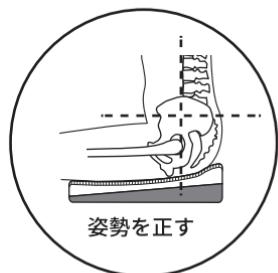


沈み込みの全く違う低反発ウレタンと高反発ウレタンが体圧を分散し、また腰の微妙な動きに対応し骨盤を安定させます

体圧の分散



③ 骨盤の負担軽減

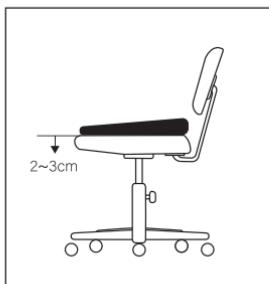


芯材：発泡ポリエチレン

芯材には、特殊開発の発泡ポリエチレンを採用しました。この発泡ポリエチレンの絶妙な硬さと3度前傾斜形状が、自然に骨盤が立たせます。よって腰にかかる負担が軽減されます。

■ 使用方法

- 椅子に使用する場合は、座面の高さを 2cm~3cm 下げてください（右図）また、座面を床と並行にしてください
- 敷き方は、基本として薄い方を前にファスナー側を後ろにします



■ こんな方にお役に立てます

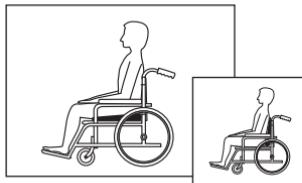
- 長時間お座りになる方
- 姿勢の悪い方
- 腰痛、背痛の方
- 肩こり、冷え症の方

■ 使用例

● オフィスで



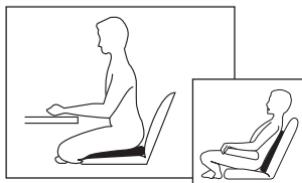
● 車椅子に



● 運転に



● 座椅子に



注意

- ご使用中、腰や背中などに痛み等が出ましたら使用を中止してください
- 四季の温度差により硬さに違いが出来ます
特に低温下では固くなりますが、体温や体圧を感じて形状変化し快適な使用感を保ちます
- カバーのみ洗濯可

芯材：発泡ポリエチレン

クッション材：低反発ウレタン、高反発ウレタン、ナイロン、ポリエステル

外カバー：ポリエステル 100% 内カバー：綿 100%

サイズ：縦39×幅41×厚さ前部/約 4.0~後部約 5.7 (cm)

重量：約 540g

日本製

※上記は性能向上のために予告なしに変更することがあります

株式会社 ドクターエル
〒326-0807 足利市大正町870-1

0120-460-361
www.dr-l.co.jp/